

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公表番号】特表 2019-524720 (P2019-524720A)

【公表日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)

【年通号数】公開・登録公報 2019-036

【出願番号】特願 2019-500809 (P2019-500809)

【国際特許分類】

| | | |
|---------|---------|-----------|
| C 0 7 H | 19/056 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 43/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 29/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 11/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 1/16 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 13/12 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 27/02 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 17/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 9/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 31/04 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 35/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 35/04 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 37/06 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 17/06 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 19/02 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 1/04 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 19/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 3/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 9/04 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 9/10 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 3/10 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 3/04 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 11/06 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 31/7056 | (2006.01) |

【 F I 】

| | | |
|---------|--------|-------|
| C 0 7 H | 19/056 | C S P |
| A 6 1 P | 43/00 | 1 1 1 |
| A 6 1 P | 29/00 | |
| A 6 1 P | 11/00 | |
| A 6 1 P | 1/16 | |
| A 6 1 P | 13/12 | |
| A 6 1 P | 27/02 | |
| A 6 1 P | 17/00 | |
| A 6 1 P | 9/00 | |
| A 6 1 P | 31/04 | |
| A 6 1 P | 35/00 | |
| A 6 1 P | 35/04 | |
| A 6 1 P | 37/06 | |
| A 6 1 P | 29/00 | 1 0 1 |
| A 6 1 P | 17/06 | |
| A 6 1 P | 19/02 | |

A 6 1 P 1/04
 A 6 1 P 19/00
 A 6 1 P 3/00
 A 6 1 P 9/04
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 P 3/10
 A 6 1 P 3/04
 A 6 1 P 11/06
 A 6 1 K 31/7056

【誤訳訂正書】

【提出日】令和3年9月24日(2021.9.24)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

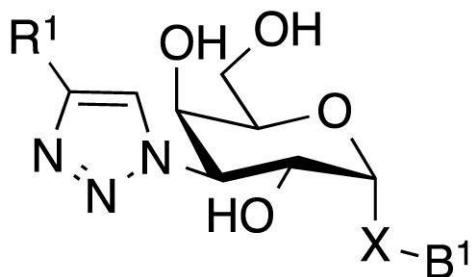
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式(1)のD-ガラクトピラノース化合物であって、

【化1】



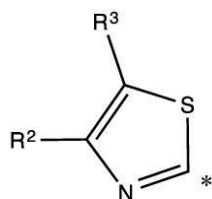
(1)

式中

ピラノース環は - D - ガラクトピラノースであり、

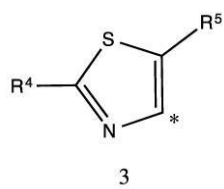
R^1 は、式 2 ~ 9 からなる群から選択される 5 員または 6 員ヘテロ芳香環であり、アスタリスク*は式(1)のトリアゾール基に共有結合しているヘテロ芳香環の炭素原子を示し、

【化 2】

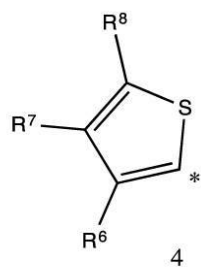


2

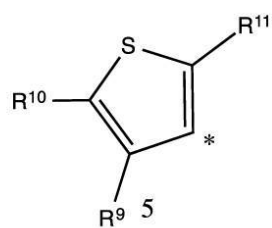
【化 3】



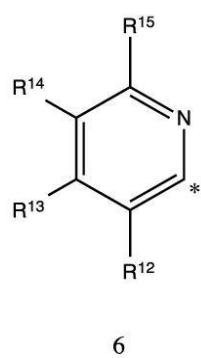
【化 4】



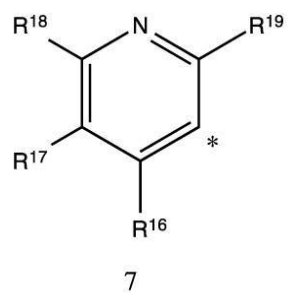
【化 5】



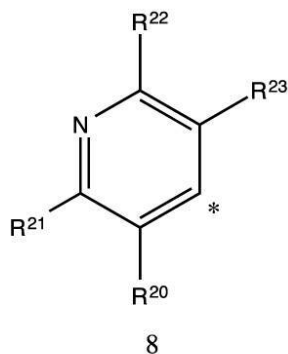
【化 6】



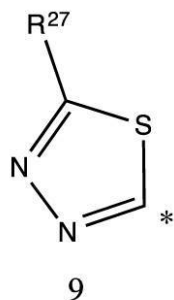
【化 7】



【化 8】



【化 9】



式中、 $R^2 \sim R^{23}$ および R^{27} は、H、ハロゲン、OH、CN、SH、 $S-C_{1-3}$ アルキル、場合により F で置換された C_{1-3} アルキル、場合により F で置換されたシクロプロピル、場合により F で置換されたイソプロピル、場合により F で置換された O-シクロプロピル、場合により F で置換された O-イソプロピル、場合により F で置換された OC_{1-3} アルキル、 $NR^{24}R^{25}$ (式中、 R^{24} は H および C_{1-3} アルキルから選択され、 R^{25} は H、 C_{1-3} アルキル および COR^{26} から選択され、 R^{26} は H および C_{1-3} アルキルから選択される) から独立して選択され、

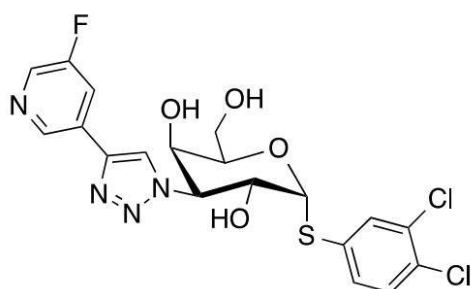
X は S、SO、 SO_2 から選択され、

B^1 は、a) 場合により、CN、ハロゲン、場合により F で置換されたメチル、場合により F で置換された OCH_3 、場合により F で置換された OCH_2CH_3 、OH、および $R^{27}-CONH-$ (式中、 R^{27} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される置換基で置換された 5 員または 6 員ヘテロ芳香環で置換された C_{1-6} アルキルまたは分枝 C_{3-6} アルキル；または、場合により、CN、ハロゲン、場合により F で置換されたメチル、場合により F で置換された OCH_3 、場合により F で置換された OCH_2CH_3 、OH および $R^{28}-CONH-$ (式中、 R^{28} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される置換基で置換された フェニルで置換された C_{1-6} アルキル、b) ハロゲン、CN、 $-COOH$ 、 $-CONR^{29}R^{30}$ (式中、 R^{29} および R^{30} は H、 C_{1-3} アルキル、シクロプロピル および イソプロピルから独立して選択される)、場合により F で置換された C_{1-3} アルキル、場合により F で置換されたシクロプロピル、場合により F で置換されたイソプロピル、場合により F で置換された OC_{1-3} アルキル、場合により F で置換された O-シクロプロピル、場合により F で置換された O-イソプロピル、 $NR^{31}R^{32}$ (式中、 R^{31} および R^{32} は H、 C_{1-3} アルキル および イソプロピルから独立して選択される)、OH、および $R^{33}-CONH-$ (式中、 R^{33} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される基で場合により置換されたフェニルまたはナフチルなどのアリール、c) ハロゲン、CN、場合により F で置換されたメチル、場合により F で置換された OCH_3 、場合により F で置換された OCH_2CH_3 、OH、および $R^{34}-CONH-$ (式中

、 $R^{3,4}$ は C_{1-3} アルキルおよびシクロプロピルから選択される)から選択される置換基で場合により置換された C_{5-7} シクロアルキル、d)ハロゲン、 CN 、 $-COOH$ 、 $-CONR^{3,5}R^{3,6}$ (式中、 $R^{3,5}$ および $R^{3,6}$ は H 、 C_{1-3} アルキル、シクロプロピルおよびイソプロピルから独立して選択される)、場合により F で置換された C_{1-3} アルキル、場合により F で置換されたシクロプロピル、場合により F で置換されたイソプロピル、場合により F で置換された OC_{1-3} アルキル、場合により F で置換された O -シクロプロピル、場合により F で置換された O -イソプロピル、 $NR^{3,7}R^{3,8}$ (式中、 $R^{3,7}$ および $R^{3,8}$ は H 、 C_{1-3} アルキルおよびイソプロピルから独立して選択される)、 OH 、および $R^{3,9}-CONH-$ (式中、 $R^{3,9}$ は C_{1-3} アルキルおよびシクロプロピルから選択される)から選択される基で場合により置換されたヘテロアリアルまたはヘテロシクロアルキルなどのヘテロ環、および、e) C_{1-6} アルキルまたは分枝 C_{3-6} アルキル、から選択される上記化合物、

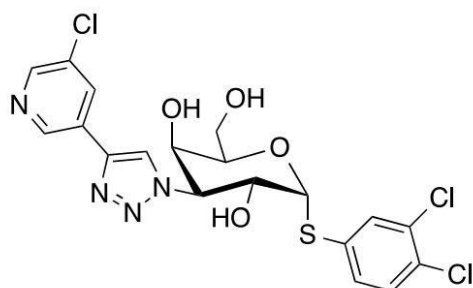
ただし、3,4-ジクロロフェニル-3-デオキシ-3-[4-(5-フルオロ-3-ピリジル)-1H-1,2,3-トリアゾール-1-イル]-1-チオ-D-ガラクトピラノシド

【化10】



および3,4-ジクロロフェニル-3-デオキシ-3-[4-(5-クロロ-3-ピリジル)-1H-1,2,3-トリアゾール-1-イル]-1-チオ-D-ガラクトピラノシド

【化11】



を除く、

またはその薬学的に許容される塩または溶媒和物。

【請求項2】

R^1 が式2から選択され、 R^2 および R^3 が、 H 、ハロゲン、および場合により F で置換された C_{1-3} アルキルから独立して選択される、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

R^1 が式3から選択され、 R^4 および R^5 が、 H 、ハロゲンおよび C_{1-3} アルキルから独立して選択される、請求項1に記載の化合物。

【請求項4】

R^1 が式4から選択され、 R^6-R^8 が、 H 、ハロゲン、および C_{1-3} アルキルから独立して選択される、請求項1に記載の化合物。

【請求項5】

R¹ が式 5 から選択され、R⁹ - R¹¹ が、H、ハロゲン、および C₁ - C₃ アルキルから独立して選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 6】

R¹ が式 6 から選択され、R¹² - R¹⁵ が、H、ハロゲン、および C₁ - C₃ アルキルから独立して選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 7】

R¹ が式 7 から選択され、R¹⁶ - R¹⁹ が、H、ハロゲン、および C₁ - C₃ アルキルから独立して選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 8】

R¹ が式 8 から選択され、R²⁰ - R²³ が、H、ハロゲン、および C₁ - C₃ アルキルから独立して選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 9】

R¹ が式 9 から選択され、R²⁴ が、H、ハロゲン、および C₁ - C₃ アルキル、例えば H から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 10】

X が S から選択される、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 11】

B¹ が、ハロゲン、CN、および場合により F で置換されたメチルから選択される基で場合により置換されたフェニルまたはナフチルなどのアリールから選択される、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 12】

B¹ が、フェニル、または Cl、F、Br、CN および CF₃ から選択される 1, 2 または 3 個の置換基で置換されたフェニルから選択される、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 13】

B¹ が、ハロゲン、CN、および場合により F で置換されたメチルから選択される基で場合により置換されたヘテロアリールまたはヘテロシクロアルキルなどのヘテロ環から選択される、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 14】

B¹ が、ハロゲン、CN、および場合により F で置換されたメチルから選択される基で場合により置換されたピリジニルから選択される、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 15】

B¹ が、Cl、Br、CN および CF₃ から選択される 1 個、または 2 個の置換基で場合により置換されたピリジニルから選択される、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 16】

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (3 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - D - ガラクトピラノシド、
2 - クロロ - 5 - フルオロ - ベンゾニトリル - 4 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (3 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (3 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモ - 6 - トリフルオロメチル - ピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (3 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - D - ガラクトピラノシド、

3, 5 - ジクロロ - 4 - フルオロ - フェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (3 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - D - ガラクトピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (5 - フルオロ - 2 - ピリジル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 5 - ジクロロ - 4 - フルオロ - フェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (5 - フルオロ - 2 - チオフェニル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモ - 6 - トリフルオロメチル - ピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

2 - クロロ - ベンゾニトリル - 4 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 5 - ジクロロ - 4 - フルオロ - フェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - メチル - 4 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

2, 6 - ジクロロ - ベンゾニトリル - 4 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 4, 5 - トリクロロフェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 4, 5 - トリクロロフェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (1, 3, 4 - チアジアゾール - 2 - イル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - クロロピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - プロモ - 2 - シアノ - ピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

5 - クロロ - 6 - シアノ - ピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 5 - ジクロロフェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3 - プロモ - 4 - クロロフェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H

- 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、
5 - プロモ - 6 - トリフルオロメチル - ピリジン - 3 - イル 3 - デオキシ - 3 - [4 -
(2 - チアゾリル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D
ガラクトピラノシド、

3 - プロモ - 4 - フルオロ - フェニル 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) -
1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド
、

2, 5 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (2 - チアゾリル) - 1 H - 1
, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクトピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - プロモ - チアゾール - 2
- イル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクト
ピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (5 - フルオロ - チアゾール -
2 - イル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラク
トピラノシド、

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - クロロ - チアゾール - 2
- イル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - - D - ガラクト
ピラノシド、および

3, 4 - ジクロロフェニル - 3 - デオキシ - 3 - [4 - (4 - トリフルオロメチル - チ
アゾール - 2 - イル) - 1 H - 1, 2, 3 - トリアゾール - 1 - イル] - 1 - チオ - -
D - ガラクトピラノシド

から選択される、請求項 1 ~ 15 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 17】

請求項 1 ~ 16 のいずれか一項に記載の化合物と、場合により薬学的に許容される添加
物、例えば担体または賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 18】

ヒトなどの哺乳動物におけるリガンドへのガレクチン - 1 の結合に関連する障害を治療
するための、請求項 17 に記載の医薬組成物。

【請求項 19】

請求項 18 に記載の医薬組成物であって、前記障害が、炎症；線維症、肺線維症、肝線
維症、腎線維症、眼科的線維症および皮膚および心臓の線維症；癭痕；ケロイド形成；異
常な癭痕形成；強皮症；硬化症；外科的癒着；敗血症性ショック；癌、癌腫、肉腫、白血
病およびリンパ腫、T細胞リンパ腫；転移性の癌；癌に関連する血管新生；自己免疫疾患
、乾癬、関節リウマチ、クローン病、潰瘍性大腸炎、強直性脊椎炎、全身性エリテマトー
デス；移植拒絶反応；代謝障害；心臓病；心不全；病理学的血管新生、眼の血管新生また
は眼の血管新生に関連する疾患または状態、癌に関連する血管新生；眼疾患、加齢性黄斑
変性症および角膜血管新生；アテローム性動脈硬化症；代謝性疾患、糖尿病；肥満；喘息
および他の間質性肺疾患、ヘルマンスキー・パドラク症候群、中皮腫；肝臓疾患、非アル
コール性脂肪性肝炎からなる群から選択される、上記医薬組成物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

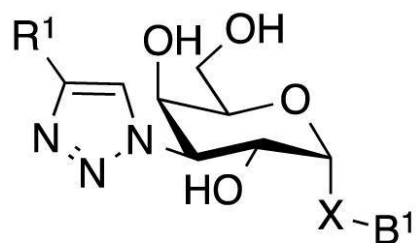
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

広範な態様において、本発明は、式(1)のD - ガラクトピラノース化合物であって、

【化 6】



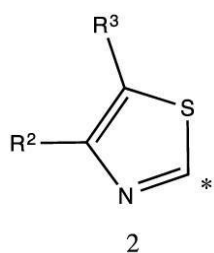
(1)

式中、

ピラノース環は - D - ガラクトピラノースであり、

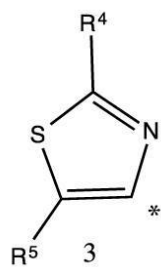
R^1 は、式 2 ~ 式 9 からなる群から選択される 5 員または 6 員ヘテロ芳香環であり、アスタリスク * は式 (1) のトリアゾール基に共有結合しているヘテロ芳香環の炭素原子を示し、

【化 7】



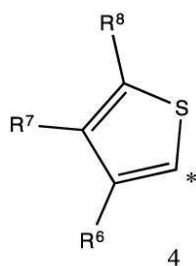
2

【化 8】



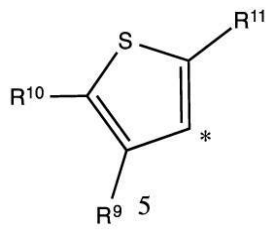
3

【化 9】

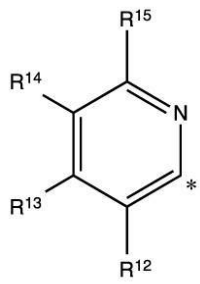


4

【化 1 0】

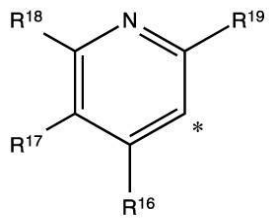


【化 1 1】



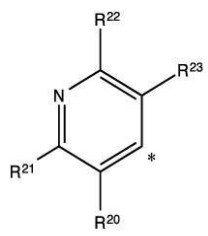
6

【化 1 2】



7

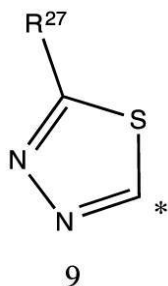
【化 1 3】



8

および

【化 1 4】



式中、 $R^2 \sim R^{23}$ および R^{27} は、H、ハロゲン、OH、CN、SH、 $S-C_{1-3}$ アルキル、場合により F で置換された C_{1-3} アルキル、場合により F で置換されたシクロプロピル、場合により F で置換されたイソプロピル、場合により F で置換された O-シクロプロピル、場合により F で置換された O-イソプロピル、場合により F で置換された OC_{1-3} アルキル、 $NR^{24}R^{25}$ (式中、 R^{24} は H および C_{1-3} アルキルから選択され、 R^{25} は H、 C_{1-3} アルキル および COR^{26} から選択され、 R^{26} は H および C_{1-3} アルキルから選択される) から独立して選択され、

X は S、SO、 SO_2 から選択され、

B^1 は、a) 場合により、CN、ハロゲン、場合により F で置換されたメチル、場合により F で置換された OCH_3 、場合により F で置換された OCH_2CH_3 、OH、および $R^{27}-CONH-$ (式中、 R^{27} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される置換基で置換された 5 員または 6 員ヘテロ芳香環で置換された C_{1-6} アルキルまたは分枝 C_{3-6} アルキル；または、場合により、CN、ハロゲン、場合により F で置換されたメチル、場合により F で置換された OCH_3 、場合により F で置換された OCH_2CH_3 、OH および $R^{28}-CONH-$ (式中、 R^{28} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される置換基で置換された フェニルで置換された C_{1-6} アルキル、b) ハロゲン、CN、 $-COOH$ 、 $-CONR^{29}R^{30}$ (式中、 R^{29} および R^{30} は H、 C_{1-3} アルキル、シクロプロピル および イソプロピルから独立して選択される)、場合により F で置換された C_{1-3} アルキル、場合により F で置換されたシクロプロピル、場合により F で置換されたイソプロピル、場合により F で置換された OC_{1-3} アルキル、場合により F で置換された O-シクロプロピル、場合により F で置換された O-イソプロピル、 $NR^{31}R^{32}$ (式中、 R^{31} および R^{32} は H、 C_{1-3} アルキル および イソプロピルから独立して選択される)、OH、および $R^{33}-CONH-$ (式中、 R^{33} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される基で場合により置換されたフェニルまたはナフチルなどのアリール、c) ハロゲン、CN、場合により F で置換されたメチル、場合により F で置換された OCH_3 、場合により F で置換された OCH_2CH_3 、OH、および $R^{34}-CONH-$ (式中、 R^{34} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される置換基で場合により置換された C_{5-7} シクロアルキル、d) ハロゲン、CN、 $-COOH$ 、 $-CONR^{35}R^{36}$ (式中、 R^{35} および R^{36} は H、 C_{1-3} アルキル、シクロプロピル および イソプロピルから独立して選択される)、場合により F で置換された C_{1-3} アルキル、場合により F で置換されたシクロプロピル、場合により F で置換されたイソプロピル、場合により F で置換された OC_{1-3} アルキル、場合により F で置換された O-シクロプロピル、場合により F で置換された O-イソプロピル、 $NR^{37}R^{38}$ (式中、 R^{37} および R^{38} は H、 C_{1-3} アルキル および イソプロピルから独立して選択される)、OH、および $R^{39}-CONH-$ (式中、 R^{39} は C_{1-3} アルキル および シクロプロピルから選択される) から選択される基で場合により置換されたヘテロアリールまたはヘテロシクロアルキルなどのヘテロ環、および、e) C_{1-6} アルキルまたは分枝 C_{3-6} アルキル、から選択される上記化合物、または

その薬学的に許容される塩または溶媒和物に関する。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 7】

さらなる実施形態では、 B^1 は、ハロゲン、C N、および場合により F で置換されたメチルから選択される基で場合により置換されたフェニルまたはナフチルなどのアリールから選択される。